



## 支援方針

個々の児童の発達状況や生活状況を丁寧に把握した上で個別支援計画を作成し、それに基づいて日々の支援を行います。  
個々の児童にとって分かりやすい環境を作った上で、“分かる”“できる”経験を積み重ねられるよう、様々な活動プログラムを組み合わせで支援していきます。  
個々の児童の強みや興味・関心を活かし、楽しみながら、児童それぞれのペースで発達していけるよう支援を行います。

## 営業時間

平日 12:00～18:00  
土曜・祝日 12:00～16:00

## 送迎

あり

## 本人支援について

### 01 健康・生活

- 来所時の検温、利用時間を通した観察による健康状態の確認を行い、気になる様子や変化などが見られた場合には、速やかに保護者と情報共有し、必要な対応ができるようにしている。
- 食事やおやつの機会を利用し、偏食や食に対する意欲・態度など、食に関する課題等を把握し、保護者と情報共有したり、対応等について一緒に検討したりすることで、食生活を安定していけるようにする。
- 小集団で楽しく食べる経験や、言語聴覚士による口腔内機能の向上につながる支援、作業療法士による姿勢保持や道具の使用に関する支援などを通して、食を営む力を育んでいく。
- 来所時、退所時の身支度を通して、着替え、排泄、持ち物の管理等の身辺スキルや、手洗い、うがい等の清潔保持意識など、基本的な生活スキルを育む。
- 事業所での生活全般を通して、個々の利用児童に合わせた物理的環境の調整、見通しを持って自主的に行動できるための伝え方の工夫などを行う。

### 02 運動・感覚

- 作業療法士による個別の運動・作業プログラムや、保育士・児童指導員等による小集団での運動プログラム、リトミックなどの活動を通して、様々な姿勢、運動、動作を経験できるようにすることで、楽しみながら日常生活に必要な基本的な運動の力を伸ばしていけるようにする。
- 食事やおやつ、着席して行う活動時などは、児童や活動内容に合わせて椅子や机の高さを考慮したり、足台を使用するなど、姿勢保持や活動に集中しやすくなるような環境調整を行う。
- 集団音楽やリトミック、サーキット運動、感触遊び、制作活動などを通して、様々な感覚や運動を経験できるようにし、感覚や運動を統合する力を高める。
- 児童の感覚特性に合わせ、活動場所や使用する道具、材料、活動時の環境などの調整を行う。

### 03 認知・行動

- 活動の始まりや終わり、流れ、やり方などを各児童が理解しやすい形で伝える(ルーティン、具体物、イラスト・写真カード、タイムタイマーetc)ことで、自主的な行動や適切な習慣の定着を促す。
- 言語療法士や作業療法士、ことば音楽療法士などによる個別・集団プログラムの中で、様々な概念の形成を促す課題や活動を提供する。
- 遊びや各活動プログラムの中で、様々な玩具や道具、材料を使い、操作する経験をすることで、様々な概念を形成し、生活の中で活用できるようにする。
- 児童それぞれの具体的な経験について振り返り、共有する(各児童の理解・表現レベルに合わせ、ことばやイラスト、具体物など様々な方法を用いる)機会を持つことで、自分と環境や自分と社会との関係を適切に認識し、行動できる力を伸ばす。

### 04 言語 コミュニケーション

- 言語聴覚士やことば音楽療法士による個別、または小集団でのことばプログラムや、絵本・紙芝居、フラッシュカードなどの活動を通して、ことばの知識やことばを使う場面・状況などに関する知識を広げていく。
- 実際の場面で、物や事、動作、状態、気持ちなどことばを結び付けて理解していけるように、各児童の理解レベルに合わせたことばかけをしたり、児童が発信したことばを拡大して伝え返したりすることで、ことばの知識や表現のパリエーションを広げていけるようにする。
- 手遊び、ふれ合い遊び、まねっこ遊び、絵本の読み聞かせ、象徴遊びなど、ことば・コミュニケーションの土台となる力を育むような遊びを各児童の発達段階や興味に合わせて取り入れ、楽しみながらことば・コミュニケーションにつながる力を伸ばせるようにする。
- 児童それぞれが表現しやすい方法を評価し、指さし、身振り、サイン、絵・写真カード、文字を書くなど、各児童が状況に合わせて表出しやすい方法が使えるような環境を整え、児童からの発信を丁寧に受け止め、対応することで、児童のコミュニケーションへの意欲が高められるようにする。

### 05 人間関係 社会性

- 児童それぞれの発達段階、興味等に合わせながら、ふれあい遊び、感覚遊びの共有、模倣遊び、役割交代遊び、見立て遊び、ごっこ遊び、ルールのある遊びなどを組み合わせ、楽しみながら様々な社会的経験ができるようにする。
- 各児童の理解度に合わせ、周囲や他者の状況・気持ちなどを説明する、児童の気持ちを代弁する、経験したことやその時の気持ちなどを振り返り、整理する機会を作る、感情など目に見えないものを視覚化し、意識・理解しやすくするなどの支援を行うことで、児童が自分の状況や気持ちなどに気付き、理解・整理する力を育めるようにする。また、それによって、自分の気持ちや行動を調整する力につなげていく。
- 事業所内でのルールや集団で活動する際のルールやマナー、約束事などは、事前に具体的、視覚的に伝えるなど、各児童が理解、納得して、自主的・自立的に集団の中で行動できるようにする。



楽しい!うれしい!出来た! が

みんなの笑顔につながるように

## 家族支援

- 児童の発達状況や特性、その時々課題や対応方法等について共有することで、ご家族が安心して、見通しを持って子育てができるよう支援していく。
- ご家族からのニーズに応じて、就園、就学、地域資源の活用などに関する情報提供や相談対応をすることで、利用児童やご家族が、地域社会の中で適切な支援を受けながら生活できるようにする。
- 連絡帳や送迎時の時間を活用しての情報共有。
- 定期的な書面での情報提供・情報共有、また、随時面談の実施。

## 移行支援

- 就園、就学などに向けて、身辺面のスキル、集団生活に必要な力、学習への意欲、学習のベースとなる力などを育てていく。
- 児童の所属機関等と情報共有し、利用児の発達状況、各ライフステージにおける課題等を共有し、一貫した支援を継続的に行えるようにしていく。

### 主な行事等

- miniイベント(クッキング、お店屋さんごっこ、感触あそびなど)
- 夏祭り、ハロウィン、クリスマス会など季節に合わせたイベントの実施。
- 避難訓練。毎月の防災週間では、防災に関するプログラムの実施。

## 地域支援・地域連携

- 保育所・医療機関等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助。
- 相談支援事業所や障がい福祉サービス事業所との支援の連携。
- 基幹センターとの連携。
- 防災を含めた地域住民や関係機関との連携。

## 職員の質の向上

- 虐待防止・身体拘束研修、感染症対策研修、BCP研修、人権擁護研修、ハラスメント研修等、事業所内研修の実施。
- 法人・事業所の運営に係わる資格取得研修への参加。ことば音楽療法士の資格取得。
- 感染症対策委員会、虐待防止・身体拘束廃止委員会、ハラスメント委員会、各委員会を定期的に開催。

## 児童発達支援 & 放課後等デイサービス ハッピースマイル南堀江

550-0015 大阪市西区南堀江3-7-19 PGSビル2・3階

利用 平日 12:00～18:00 / 土曜・祝日 12:00～17:00  
時間 (日曜・GW・お盆・年末年始は休業)

ご相談、施設見学のお申込みなど  
まずはお気軽にお問い合わせください!

Tel. 06-6536-2214  
Web. happy-smile-kitahorie.com

